

『ナチュラル・ビズ・スタイル』を 実施しています！



■ナチュラル・ビズ・スタイルについて

湧別町では、令和6年3月に「ゼロカーボンシティ宣言」を表明し、2050年までに、二酸化炭素排出量を実質ゼロにするカーボンニュートラルの実現に向け、町が率先して省エネ型ワークスタイルを励行し、町民や事業者に対して地球温暖化対策を呼びかけています。

この取り組みの一つとして、期間設定を行わず通年で、職員一人ひとりが判断して省エネや節電を強く意識した働きやすい服装で執務を行う「ナチュラル・ビズ・スタイル」を実施しています。

～「ナチュラル・ビズ・スタイル」の3つのコンセプト～

【自然を意識する】

北海道は、季節によって寒暖の差が大きく、一日の中でも昼と朝・晩で温度変化があるので、そうした自然の気温変化を意識しながら、その日に合った服装を選択する。

【TPOを意識する】

職務を行う時（Time）、場所（Place）、場合（Occasion）に合った、人に不快感や違和感を与えない清潔な服装を選択する。

【省エネを意識する】

できるだけ冷暖房に頼らず、自然通風や日射など自然の力を利用するほか、服装の選択による体感温度の調整を行うことで、一層の省エネに努める。

ナチュラル・ビズ・スタイルでは、年間を通して「ノーネクタイ」を基本とし、夏季は暑さをしのぎやすい服装、冬季は体感温度を上げる重ね着など、働きやすい服装で執務を行いますので、来庁される皆様におかれましては、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

【着用例】

～夏季（暑い時期）～

- 上着を着用しない、ノーネクタイ、裾出し出来るようにデザインされた清潔感・清涼感のある半袖のシャツ、開襟シャツ、ポロシャツ等を着用する。
- 当日の業務内容を考慮した清潔感・清涼感のあるポロシャツ等を着用する。
- チノパンを着用する など。

～冬季（寒い時期）～

- カーディガンやセーター、ベスト等を重ね着する、膝掛けを利用する。
- ノーネクタイも可（TPO等を踏まえ各職員の判断） など。

■町が主催する会議について

町が主催する会議の服装についても、ノーネクタイを基本としたナチュラル・ビズ・スタイルを励行します。会議に出席される皆様も、趣旨をご理解いただき、ナチュラル・ビズ・スタイルの実施にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

